



PRESS RELEASE



2022年10月12日

報道関係者各位

一般社団法人日本パラバドミントン連盟

ヒューリック・ダイハツ BWF パラバドミントン世界選手権 2022

2022年11月1日(火)～6日(日) @東京: 国立代々木競技場第一体育館

取材要項

- 大会名称: ヒューリック・ダイハツ BWF パラバドミントン世界選手権 2022
HULIC DAIHATSU BWF PARA BADMINTON WORLD CHAMPIONSHIPS 2022
- 期 日: 2022年11月1日(火)～11月6日(日) ※10月31日 公式練習日(メディア公開予定)
- 会 場: 国立代々木競技場第一体育館 住所: 東京都渋谷区神南2-1-1
- 主 催: 一般社団法人日本パラバドミントン連盟
- 共 催: 公益財団法人日本パラスポーツ協会/日本パラリンピック委員会/東京都/渋谷区
- 公 認: 世界バドミントン連盟(BWF)
- 後 援: スポーツ庁、公益財団法人日本バドミントン協会
- 特別協賛: ヒューリック株式会社、ダイハツ工業株式会社
- 公式練習日: ヨネックス株式会社
- 出場選手: 日本選手: 強化指定選手15名
海外選手: 48ヶ国 253名(10月11日現在)
- 競技種目: 【男女シングルス】 WH1、WH2、SL3、SL4、SU5、SH6
【男子ダブルス】 WH1-WH2、SL3-SL4、SU5、SH6
【女子ダブルス】 WH1-WH2、SL3-SU5
- スケジュール: 11月1日～4日: 予選リーグ
11月5日: 決勝トーナメント
11月6日: 決勝/表彰式
※11/1～5は9:00 競技スタート(報道受付 8:00～)、11/6 10:00 スタート(報道受付 9:00～)
※10/31(月) 公式練習日 ※詳細は追ってご案内いたします。

ヒューリック・ダイハツ BWF パラバドミントン世界選手権 2022

【特別協賛】



【オフィシャルサプライヤー】



本大会の開催にあたり、メディアの皆様が円滑な取材活動をしていただけるよう、本取材要項を作成しました。大会を成功させるため本要項を遵守いただきますようお願い申し上げます。

- ① 所属媒体にかかわらず、全ての方において事前申請が必要です。下記申請フォームよりお申込みください。

<申請フォーム>

<https://forms.gle/jxjKwkZXqxVy4MNA8>

- ② 必ず本案内をご高覧の上、お申し込みください。なお、申し込みされた場合には、本案内全ての内容にご同意いただいたこととさせていただきます。
- ③ 申請の締め切りは、**2022年10月18日(火) 11:00AM 必着**です。締切後の申し込みや、当日会場での申し込みは受けかねますので、ご注意ください。
- ④ ご申請の際は必ず、掲載予定媒体の記載をお願いいたします。
- ⑤ 取材可否については、後日ご連絡いたします。
- ⑥ 取材スペースの都合上、人数を調整させていただく場合や、お断りする場合があります。予めご了承ください。
- ⑦ 本大会の取材に際し、撮影した写真自体の販売・貸与、写真集など写真の商品化、展示会等への展示などの商業（販売）目的や写真等の無断での2次利用はお断りしております。
- ※（一社）日本パラバドミントン連盟（JPBF）の許可なくスポーツ報道以外の目的で写真等を使用した場合は、当該者および当該利用を許容した事業者に対し、今後のJPBF主催大会や試合への入場をお断り、あるいは制限させていただくことがありますので、予めご承知おきください。
- ⑧ 撮影された写真の使用期限は、2022年11月30日（水）までの掲載とさせていただきます。12月1日以降に掲載を予定されている場合は必ず事前にJPBF事務局（Tel. 03-6808-5515）までお問い合わせください。
- ⑨ 本申請で得た個人情報につきましては、本大会の取材関連業務のみに使用させていただきます。

<新型コロナウイルス感染症対策について>

- 取材当日、メディア受付にて健康チェックシートのご提出にご協力をお願いいたします。健康チェック専用フォームに関するお知らせは、取材許可が下りた方へ送付します。取材日の14日前からの健康状態をご自身で管理し、専用フォームへご入力ください。チェックシートのご入力をお忘れになられた場合またはシートの内容次第では、当日入場をお断りさせていただきますので予めご了承ください。
- 取材前日に抗原検査を実施し、結果を取材当日受付にてご提示ください。
- 取材当日、会場入口で検温を行い、体調を確認させていただきます。発熱がある場合は入場をお断りいたします。
- 会場内では必ずマスクのご着用をお願いいたします。
- 当日は、社会的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保するようお願いいたします。

取材申請締切 2022年10月18日(火) 11:00AM 必着

(1) 取材人数について

	ペン記者	フォトグラファー	ENG クルー
①運動記者クラブ加盟社	1社2名まで		
②写真記者協会加盟社		1社2名まで	
③スポーツニュース取材			1系列1台まで (1クルー3名)
④日本外国報道協会、フォーリンプレスセンター (FPC)	1社1名まで	1社1名まで	
⑤日本雑誌協会加盟社	1社1名まで	1社1名まで	
⑥その他の媒体 (新聞、雑誌、編集プロダクション等の紙媒体)	媒体数に関係 無く1社1名	媒体数に関係 無く1社1名	
⑦日本スポーツプレス協会 (AJPS)	会社・団体・グループに関係なく、 個人単位でお申し込みください。		
⑧その他、連盟が許可した企業・団体	会社・団体・グループ単位で お申し込みください。		

① 運動記者クラブ加盟社 (運動記者クラブ加盟社で、ペン記者として取材される方)

- ▽ 東京運動記者クラブ加盟社の取材者数は、1社につき2名までとなります。
- ▽ 開催地以外の地域の運動記者クラブ加盟社で、開催地域に本社(支社)・系列社がある場合は、開催地域の系列社と取材者の調整を行ってください。その際、前項の取材者数を順守願います。
- ▽ 開催地域に系列社等が無い場合は、大会広報事務局にお問い合わせ下さい。
- ▽ 取材者の欄は個々の氏名を全てご記入ください。また当日の取材者変更は人数枠内であれば可能です。
- ▽ 取材スペース等の関係で取材をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

② 写真記者協会加盟社 (フォトグラファー)

- ▽ 東京写真記者協会加盟社の取材者数は、1社につき2名までとなります。
- ▽ 開催地以外の地域の写真記者協会加盟社で、開催地域に本社(支社)・系列社がある場合は、開催地域の系列社と取材者の調整を行ってください。その際、前項の取材者数を順守願います。
- ▽ 開催地域に系列社等が無い場合は、大会広報事務局にお問い合わせください。
- ▽ 申請書の取材者の欄は氏名を全てご記入ください。また当日の取材者変更は人数枠内であれば可能です。
- ▽ 取材スペース等の関係で取材をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

③ スポーツニュース映像取材

- ▽ スポーツニュース協会加盟のテレビ局のみとさせていただきます。
- ▽ スポーツニュース映像の取材は 1社(系列)につきカメラ1台、撮影スタッフは3名まで(ディレクターを含む)となります。また、映画社の映像取材はお断りさせていただきます。
- ▽ 東京以外の地域のテレビで、試合開催地域に本社(支社)・系列社がある場合は、系列社とカメラ台数・取材者の調整を行ってください。その際、前項の取材者数を順守願います。
- ▽ 競技前・競技中のアナウンス、レポート、インタビュー等はお断りします。
- ▽ 記者席はご用意しておりませんので、予めご了承ください。
- ▽ 申請書の取材者の欄は氏名を全てご記入ください。外部スタッフ等で氏名が確定していない場合は担当と人数を記入してください。(例…「カメラマン No.1」「アシスタント No.2」)

④ 日本外国報道協会、フォーリンプレスセンター（FPC）および日本在住の特派員

- ▽ 日本外国報道協会、フォーリンプレスセンターの加盟社は1社につきペン記者1名、フォトグラファー1名までとなります。
- ▽ テレビ局、ラジオ局については、放送権の関係で申請をお受けできませんので、予めご了承ください。

⑤ 日本雑誌協会加盟社

- ▽ 日本雑誌協会加盟社は、1社につきペン記者・フォトグラファーとも1名までとなります。
- ▽ 定期発行している雑誌以外の増刊・特別号・写真集等や、スポーツ報道と異なった趣旨の取材を希望される場合は、事前に大会広報事務局にお問い合わせください。

⑥ その他の媒体（新聞・雑誌・編集プロダクション等の紙媒体）

- ▽ 取材者数は1社につきペン記者1名・フォトグラファー1名となります。

⑦ 日本スポーツプレス協会（AJPS）

- ▽ 所属している会社・団体・グループに関係なく、個人単位で添付の申請書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

【フォトグラファーの皆様へ】

今大会で撮影された写真の使用は、報道目的のみについて許可しております。報道目的以外の使用につきましては、（一社）日本パラバドミントン連盟（JPBF）に書面にて申請し、事前に承認を得てください。

なお、申請は撮影した写真を管理する部門（写真部、編集部）よりお願いいたします。

JPBFの許可なく、報道目的以外で使用された場合は、当該者および当該利用を許容した事業者に対し、今後JPBFが主催する大会や試合への取材をお断り、あるいは制限させていただくことがありますので、予めご了承ください。

なお、撮影された写真の使用期限は、2022年11月30日（水）までの掲載とさせていただきます。12月1日以降に掲載を予定されている場合は必ず事前に下記JPBF事務局までお問い合わせください。

【この件に関するお問い合わせ】

一般社団法人日本パラバドミントン連盟 事務局 Tel. 03-6808-5515

(2) 試合当日の取材について

1. プレスADカードもしくはピブスは、試合会場にてお受け取りください。
2. 報道受付の開始は、10/31=9:30～、11/1=5:00～、11/6=9:00～となります。
フォトグラファーの撮影スペース確保も含め、受付開始以前の試合会場への入場はできません。
3. 競技終了後ミックスゾーンにて取材対応を行う予定です。なお、指定エリア以外での取材、及び個別取材は固くお断り致します。

— 取材申請に関するお問合せ先 —

ヒューリック・ダイハツ BWF パラバドミントン世界選手権 2022 広報事務局

pbwc2022@mediaoffice.co.jp